

A-4. ユニットプロセスの CO₂ 排出量計算

選択されているユニットプロセスの CO₂ 排出量を計算・表示します。

CO₂ 排出量は、建設時、運用時、廃棄時それぞれについて計算されます。また設備のライフサイクルを 30 年とした場合の、LCCO₂ を計算します。

Microsoft Excel - LCCO2_2007_f1.xls

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) 質問を入力してください

簡易版 水処理技術のCO₂排出量計算システム ヘルプ

戻る ユニットプロセスのCO₂排出量 グラフ表示

ユニットプロセス名 膜ろ過 LCCO₂排出量 = 577,684 kg-CO₂

計画水量 500 m³/d

CO₂排出量Ⅰ：建設時、当初1年間の運用および廃棄にかかわるCO₂排出量
CO₂排出量Ⅱ：設備(システム)のライフサイクルを30年とした場合のCO₂排出量
(年間稼働日数を330日として計算)

1. 建設時のCO₂排出量
【機器・装置類】

種類	名称	仕様/性能	数値	単位	設置基数	CO ₂ 排出量Ⅰ (kg-CO ₂)	耐用年数	CO ₂ 排出量Ⅱ (kg-CO ₂)
ポンプ	吸引ポンプ	標準型・屋外型	2.2	kW	4台	1,287	7年	5,516
ポンプ	洗浄ブロワ	標準型・屋外型	2.2	kW	2台	644	7年	2,758
攪拌機	移動式散気装置		0.4	kW	4基	1,043	7年	4,471

【塔槽類】

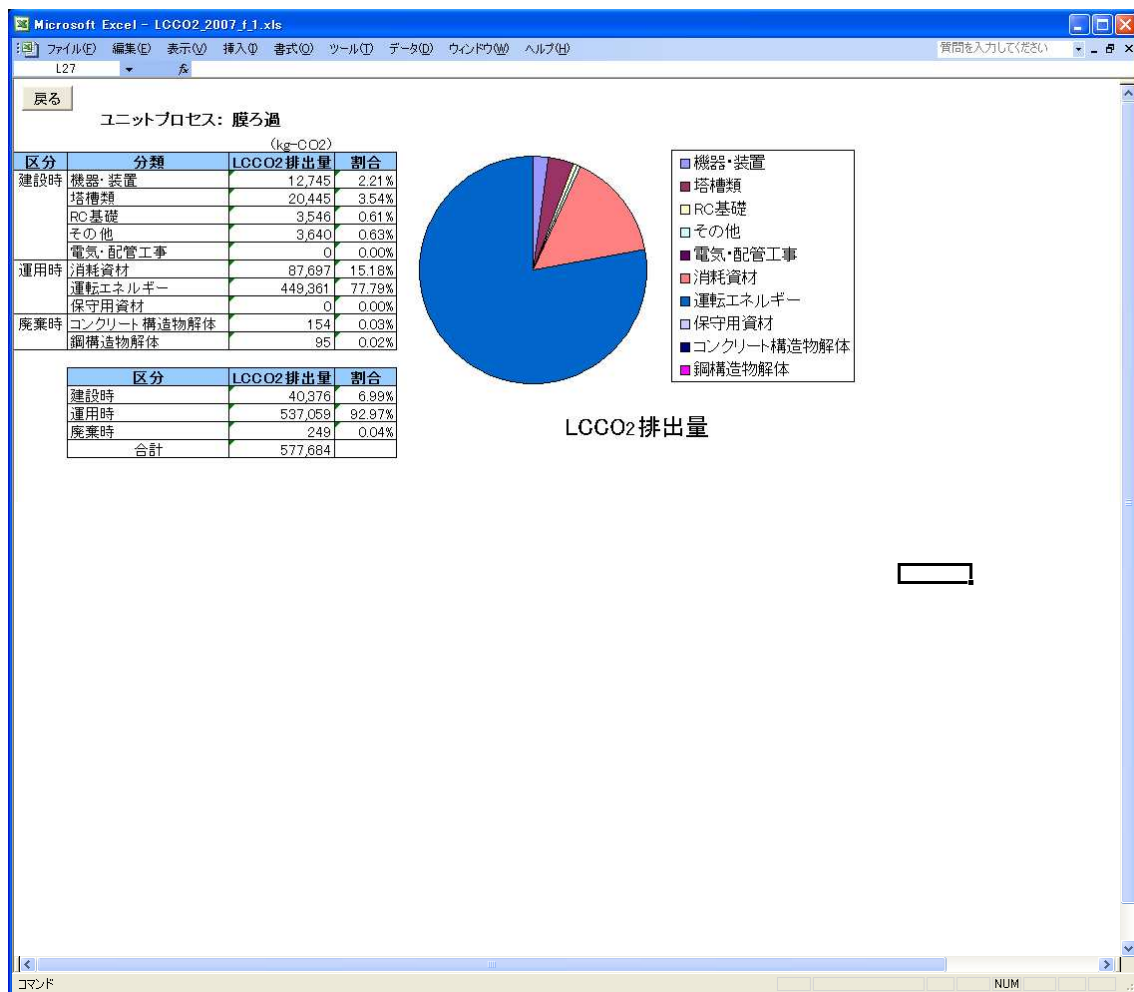
種類	名称	仕様/性能	数値	単位	設置基数	CO ₂ 排出量Ⅰ (kg-CO ₂)	耐用年数	CO ₂ 排出量Ⅱ (kg-CO ₂)
鋼製槽	膜浸漬槽		6.69	m ³	2基	3,915	7年	16,777
鋼製槽	膜ろ過水槽		0.29	m ³	2基	856	7年	3,668

【RC基礎】

種類	名称	仕様/性能	数値	単位	設置基数	CO ₂ 排出量Ⅰ (kg-CO ₂)	耐用年数	CO ₂ 排出量Ⅱ (kg-CO ₂)
RC基礎	膜浸漬槽	鋼製槽/プラ製槽用	3.1	m ²	2基	2,259	30年	2,259
RC基礎	膜ろ過水槽	鋼製槽/プラ製槽用	0.98	m ²	2基	1,287	30年	1,287

コマンド NUM

- ・[戻る]ボタンをクリックすると「トップシート」画面に戻ります。
- ・[グラフ表示]ボタンをクリックすると、画面中の計算結果を分類毎の CO₂ 排出量としてグラフ表示します。



・「戻る」ボタンで、「ユニットプロセスの CO2 排出量」画面に戻ります。